

社外重役

Selected Clients & Professionals Relationship

発行)株式会社ノースアイランド
 東京本社)東京都千代田区丸の内3-2-3 富士ビル5F
 Tel.03-3216-2004 Fax.03-3216-0439
 大阪支社)大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル9F
 Tel.06-6448-2004 Fax.06-6448-0539

人 事

IT企業に目立つ奇抜な福利厚生策 PC作業で目を守るメガネ支給など

いまも昔も「入社したい会社の条件」の上位項目は福利厚生制度だ。時代の変化に合わせて法定外厚生策はバブル経済時代のような社員旅行、運動会、別荘や社宅、研修施設などは減った。

最近ではIT企業が、トップも従業員も若さを生かした得意のアイデアで奇抜な制度を生み、話題となり注目を浴び、社歴や知名度の低さなどをカバーする効果を生んでいる。

かつては楽天の社内カフェテリア(朝食・昼食無料)は羨ましがられたものだ。失恋すると年齢に応じた日数の休暇が取れるH i m e & C o m p a n y (社員数5人)の「失恋休暇」制度は、自己申告で1日有休を取れる同情休暇だ。

これが話題となり人気企業ランキングでいきなり7位に躍り出た。2012年の福利厚生面での人気企業1位は富士フィルムだ。

やはり同じIT企業で本社を東京都と大阪市に持つ、システム開発・WEBサービスの提供を行うアイルでは新たな福利厚生として「PCメガネ支給制度」を導入、パソコン操作で目の疲労の多い社員の健康対策に寄与している。

メガネはジェイアイエヌ(東京都)が提供するPC用アイウェア「JINS PC(R)」で、希望者に対して無料で支給する制度。これは他社にはない新しい取り組みだが、社員の悩みを解決し仕事の能率を上げ、健康にも資するという、平等を旨とする福利厚生制度の目的に合致する。今後も福利厚生制度の充実は、医・食(職)・住が基本だ。

税務会計

2011年分相続税の被相続人は最多 課税割合は過去2番目に低い4.1%

国税庁がこのほど発表した2011年分相続税の申告事績によると、2011年中に亡くなった人(被相続人)は、過去最多だった2010年(約120万人)を4.7%上回る約125万人だった。このうち相続税の課税対象被相続人数は、同3.0%増の約5万1千人で、課税割合は4.1%だった。今回の対象は、2012年10月31日までに提出された相続税額のある申告書に基づき集計している。

課税割合4.1%は、前年より0.07ポイント減少し、基礎控除額が現行制度に引き上げられた1994年以降では2009年分(4.07%)に続き低い割合。相続で税金がかかるのは100人に4人という状況が続いている。

また、相続財産価額から被相続人の債務や葬儀費用などを差し引き、相続開始前3年以内の生前贈与等を加算した相続税の課税価格は、10兆7299億円と前年比で2.6%増加し、税額も1兆2520億円と6.5%増加した。

被相続人1人当たりで見ると、地価下落及び株価の低迷により課税価格が2億872万円、前年比0.4%減と5年連続の減少となったが、税額は2435万円、同3.4%増と5年ぶりに増加した。

また、相続財産額の構成比は、「土地」が46.0%と半数近くを占め、「現金・預貯金等」が24.2%、「有価証券」が13.0%の順。前年と比べると「土地」が減少(2.3ポイント減)する一方、「現金・預貯金等」は平成に入ってから最高の構成比となった。

今週のキーワード

「JINS PC(R)」

パソコンやスマートフォンなどのモニター・ディスプレイが発するブルーライトから眼を保護する機能性アイウェア。“視力補正”以外のメガネとして2011年9月に発売、2012年9月末に累計販売本数約75万本を超えるヒットを記録。今回導入したパッケージタイプのJINS PCは、イタリアの大手レンズメーカーと共同開発の高性能レンズ「NXT(R)」を採用し、ブルーライト領域(380~495nm)の光を最大50%カットする。眼科医監修の実証実験においても目の疲れの軽減傾向が確認されている。

※配信先の変更、配信停止のご希望はお手数ですが Tel.03-3216-2004 または info@knowsi-land.jp までご連絡ください。